



笑顔あかるく 心あったか すごしてあんしん

いよいよ2学期が終了します！

9月、非常事態宣言が発令された中でのスタートとなりましたが、保護者の皆様の感染対策等へのご理解ご協力により、無事、2学期を終えることができそうです。学期初めは、さまざまな行事が延期や中止となったり、子どもたちの活動を制限したりせざるを得ない状態が続き、子どもたちに我慢をさせることが多かった2学期でしたが、感染状況が落ち着いてくるにしたいが、社会見学や修学旅行等の行事も実施できるようになり、学校にも以前のような元気な子どもたちの声や笑顔があふれるようになりました。

いよいよ明日から冬休みになりますが、新たな変異株の感染拡大が危惧される状況にあることを踏まえていただき、年末年始の特別な時期ですが、引き続き、十分な感染対策をしてお過ごしいただきますようお願いいたします。

修学旅行に行ってきました(6年)

12月14日(火)15日(水)6年生が修学旅行に行ってきました。1日目は伊勢神宮・おかげ横丁に行った後、志摩スペイン村に行き、志摩市の宝生苑に宿泊しました。2日目は英虞湾でクルーズ船に乗った後、横山展望台に登り、志摩自然学校でカヤック体験をしました。

天候にも恵まれ、両日とも12月にしては暖かい日で、子どもたちも元気に修学旅行を楽しむことができました。

子どもたちに聞くと、志摩スペイン村や旅館で過ごしたことが特に楽しかったようです。



伊勢神宮



おかげ横丁



志摩スペイン村



クルーズ船



横山展望台



カヤック体験

子ども人権フォーラム(6年)

12月7日(火)、一身田中学校区子ども人権フォーラムが白塚小学校で開催されました。栗真小学校・一身田小学校・白塚小学校、一身田中学校・高田中学校の児童生徒代表が集まって、身近な人権問題について意見交換をしました。白塚小学校からは、6年生の代表6名が参加しました。

全体説明の後、3つのグループに分かれ、それぞれの小学校から人権テーマ文が提案され、中学生の司会で進んでいきました。

白塚小学校はA分科会で「本当の仲間になるために大切なこと」について提案しました。参加者は、みんなの意見を聞き、自分の意見を一生懸命話し、意見交流を行っていました。



人権フェスティバル

12月11日(土)一身田中学校区子ども支援ネットワーク主催の「人権フェスティバル」が一身田中学校体育館にて開催されました。本校からは、6年生の代表5名が参加しました。

はじめに、ダンスチーム「凜」さんの演舞の後、子ども人権フォーラム参加児童生徒の感想発表、人権クイズ、人権標語の発表と表彰、「ワウヘミカンキ」さんの人権コンサートが行われました。

参加していただいた方からは「人権という難しいテーマを子どもたちなりにすごく考えていて感心した」「子ども人権フォーラムの内容は深く話し合われたものや考えられたもの、感想が紹介されており、とてもよかった」といった、子どもたちの頑張りを認めていただく感想もたくさん頂きました。



くるりんペーパーへの協力、ありがとうございます

学校だより第10号で「くるりんペーパー」への協力をお願いしたところ、以前よりたくさんの方に回収にご協力していただけるようになりました。以前は、回収日に集まっていたのは回収袋2袋ぐらいでしたが最近では5袋ぐらいに増えています。

今後とも  マークがついた紙類を集めていただき、学校に直接お持ちいただくか、お子さんに預けていただければありがたいです。



2袋から5袋に増えました

お願い

地域の方から **道路などでキックボードやスケートボードをしている子が車に接触しそう**で危ないと教えていただきました。学校でも危険な場所でキックボード等をしないよう指導しましたが、ご家庭でも、そういったことがないか、お子さんに聞いてあげてください。